

伯刺西爾爾時報號外(第三報)

Director-Masahiro Samesima Proprietario Seisaku Kuroishi

BI-SEMANARIO

Redação e Administração

S. Paulo 29 de Fevereiro de 1936

Rua Fagundes, 178 - Tel. 7-4670 No 1.162

聖旨の傳達を肯かず……

遂に交戦鎮壓す

軍規を亂し皇軍の名譽を損す……

陸相ラヂオで聲明

(東京二十九日午前七時發ラヂオ)

本日陸軍大臣の名に於て左の如き聲明書を發表した

今回の事件の鎮壓に相當の時日を要したるは重要官衙外國大使館區域を占據したるため、なるべく穩便に流血の慘事なくして事を運ばんとしたる爲なるが反徒は畏くも聖旨を傳達して之を解かんことしたるも肯かず遂に本日午前十一時より順次行動を起し午後一時之を鎮壓し、帝都は今や完全に治安回復を見たり、今回の事件は上は畏くも宸襟を惱まし奉り、軍規を亂し、皇軍の名譽を海外に損じ、歴史に一大汚點を残すに至りたるは、其責任重大なるを痛感する次第也
尙右の聖旨傳達は荒木、真崎の兩大将である

日銀貸出し

十一億六千四百萬圓

爲替相場異常なし

【二十九日發】日銀貸出しは十一億六千四百萬圓

爲替相場(米貨二十九弗百圓につき) 英貨(一志二片一圓に

【二十九日發】軍事參議官は宮中につめかけ奉仕中なりしが事件終了せる

軍事參議官 宮中を退出

杜絶し、同區域の市

を以て退出せり

絶好の地のりを得

反徒頑強に抵抗か

死傷者相當にある模様

未だしん相の確報に接しないが、現在までの入電を綜合するに二十六日午前五時突如行動を起した暴徒は、警視廳はじめ内務省、外務省、文部省、農林省等を一舉に包圍襲撃して占據し、高臺にある山王ホテルに本據をかまへ居りたるものであつて、之が鎮壓にあつては、鐵道はじめ一切の交通機關を杜絶し、同區域の市

外務省

真相發表

本事件に關し二十九日午後四時(日本時間)外務省は海外駐在大公使宛真相を一齊に發表せる筈なるも、聖市總領事館には午後一時半まで何等公報を受けずために本號外には間に合なかつた